

「コンベニア®注は
量が多くて使い切れない…」

と、お感じの先生に朗報です！

コンベニア®注 発売開始 11 年目の革新

コンベニア®注 4mL の
使用上の注意が
変更されました。



溶解後 4 週間以内 に
使い切ることに
変更されました。

溶解後 8 週間以内 に
使い切ることに
変更されました。

溶解後安定性試験

2～8℃、しゃ光下で保存したときのセフォベシン含有量や性状は定められた規格内であった。

穿刺時安定性試験

2～8℃、しゃ光下で8週間保存したとき、穿刺後の無菌性は保たれていた。

【添付文書における使用上の注意変更内容】

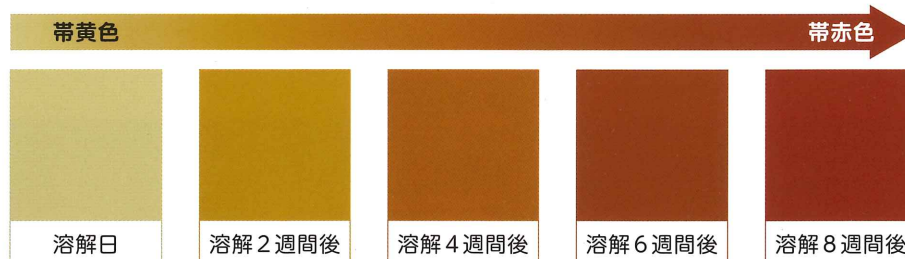
	変更前	変更後
【添付文書】 使用上の注意 (専門的事項) ⑤その他の注意	本剤の溶解後はバイアルの入っていた箱に戻し、しゃ光して2～8℃で保存し、<u>4週間以内に使用すること。また、バイアル及び箱の所定の場所に溶解日を記載すること。</u>	<u>溶解液を保存する場合は、バイアル及び箱に溶解日を記載し、バイアルを箱に戻し、しゃ光して2～8℃で保存すること。</u> - 溶解後、20mL 容器は4週間以内、5mL 容器は8週間以内に使用すること。

※ 5mL 容器はコンベニア®注 4mL、20mL 容器はコンベニア®注 10mL を指します。

コンベニア®注 4mL は、体重 40kg 分。



コンベニア®注 4mL は、溶解後、色が変化します。



※ 上記の色は近似色によるイメージです。実際の色と全く同じではありません。

本剤のご使用にあたっては、以下の点にご留意ください。

- 本剤のご使用にあたっては、**しゃ光して2～8℃で保存**してください。
- 溶解後はバイアル及び外箱に溶解日を記載し、**8週間以内に使用**してください。
- 本剤は他のセファロスポリン系注射剤と同様に、溶解後は時間の経過とともに帯黄色～帯赤色に変化しますが、貯法及び使用期限にしたがって保存した場合は、有効性・安全性に影響はありません。
- 本剤は、**注射用水 4mL で溶解**して使用してください。
本剤は、犬及び猫 **1kg 当たり 0.1 mL** を皮下に注射してください。

■ 成分

セフォペンナトリウム

■ 効能・効果

〔有効菌種〕 本剤感受性の下記の菌種

スタフィロコッカス・アウレウス、スタフィロコッカス・インターメディウス、
スタフィロコッカス・シュードインターメディウス、スタフィロコッカス・シムランス、プロテウス・ミラビリス、
パストレラ・ムルトシダ、大腸菌、レンサ球菌属、ボルフィロモナス・グラエ、ボルフィロモナス・サリボサ、
その他のブドウ球菌属

〔適応症〕 犬：細菌性皮膚感染症、細菌性尿路感染症、歯周病

猫：細菌性皮膚感染症



■ 用法・用量

本剤は、表示力価に従い1mLあたり80mg（力価）となるように注射用水で溶解して用いる。

体重1kgあたりセフォペンとして下記のとおり皮下に1回注射する。

犬：8mg（力価）

猫：8mg（力価）



抗生物質注射剤 動物用医薬品 要指示

コンベニア®注 4mL

注射用セフォペンナトリウム

ゾエティス・ジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7